

2020.11.16

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

Press Release

アストンマーティン、2020 FIA 世界耐久選手権で ドライバー & マニュファクチャラー部門のダブル・タイトルを獲得

- アストンマーティンが世界最高峰の GT 選手権で再びタイトルを獲得
- ニッキー・ティームとマルコ・ソーレンセンのデンマーク組が 2 度目の WEC ドライバーズ・タイトルを獲得
- アストンマーティンが、ポルシェとフェラーリのワークスチームを退けて WEC ダブル・タイトルを獲得



2020 年 11 月 14 日、バーレーン:

2019-20 FIA 世界耐久選手権 (WEC) の最終戦となるバーレーン 8 時間レースが 11 月 14 日に開催され、マニュファクチャラーズ・タイトルを既に獲得しているアストンマーティンのニ



ASTON MARTIN

ニッキー・ティーム(デンマーク)とマルコ・ソーレンセン(デンマーク)がドライバーズ・タイトルを獲得しました。

アストンマーティン Vantage GTE は、9 月に開催されたル・マン 24 時間レースにおいて、GTE Pro および GTE Am クラスの両方で優勝し、最終戦を残した状態でマニュファクチャラーズ・タイトルを確定させていました。今回のレースでは、ニッキー・ティーム(デンマーク)とマルコ・ソーレンセン(デンマーク)が 2016 年以来、2 度目のドライバーズ・タイトルに輝きました。

今年はアストンマーティンにとって、1959 年以来もっとも成功したレースシーズンとなりました。今シーズンは、すべての主要なレースで、手ごわいライバルであるポルシェとフェラーリのワークスチームを退け、ル・マンではダブル・クラス優勝を収め、2 つの世界タイトルを獲得した初めての年となりました。

最終戦のバーレーン 8 時間レースで、このデンマーク人コンビは 5 位でフィニッシュし、合計 172 ポイントを獲得して、チームメイトのマキシム・マルタン(ベルギー)に 12 ポイントの差をつけて、タイトルを獲得しました。年間ランキング 2 位となったマルタンは、アレックス・リン(英国)とコンビを組んで、今年のル・マン 24 時間レースで優勝しています。マキシム・マルタンは、バーレーン 8 時間でリンの代理を務めたリチャード・ウエストブルック(英国)とコンビを組んで 4 位でフィニッシュしました。

新型 Vantage GTE は、WEC 参戦わずか 2 年目のシーズンで快挙を達成しました。今季は、Covid-19(新型コロナウイルス感染症)パンデミックの影響で、モータースポーツ史上もっとも長いシーズンとなりました。その中で、Vantage GTE は 8 回のクラス優勝を果たしました。その内の 4 回は GTE Pro クラスでの勝利で、ティームとソーレンセンは、富士 6 時間耐久レース(第 2 戦)、バーレーン 8 時間(第 4 戦)、米国で開催されたローン・スター・ル・マン(第 5 戦)を制しています。

さらに、スパ・フランコルシャン 6 時間レース(第 6 戦)では 2 位、ル・マン 24 時間レース(第 7 戦)では 3 位表彰台を獲得、上海 4 時間レース(第 3 戦)では一時はトップを走行していましたが不運なアクシデントによって 5 位となり、チームメイトの 97 号車の猛追をかわして年間タイトルを獲得しました。その 97 号車のステアリングを握るマルタンとリンは、ル・マン



ASTON MARTIN

24 時間レースで輝かしい勝利を収め、それ以前のレースでも 4 回の表彰台を獲得しています。

「信じられない気持ちです」と、チームはコメントしています。「チャンピオンシップでタイトルを獲得するために、ハードワークを続けてきました。永遠に続くのではないかと思うくらい長い道のりでした。そして、この数か月間は、マルコとともにすべてをレースに捧げてきました。Vantage GTE は、シーズンを通して完璧な戦闘力を示してくれました。そして今、タイトルを獲得できたことを、本当に誇りに思っています。アストンマーティンとともに 2 度の世界チャンピオンを獲得することができたことは、一生の思い出となります。チーム、アストンマーティン、WEC、そしてすべてのファンの皆様に感謝します。これ以上、言葉では語り尽くせません。」

ソーレンセンは、次のように付け加えています。「今季は、サーキットの中でも外でも非常に厳しいシーズンとなりました。素晴らしいマシンを提供してくれたチームの全スタッフのおかげで、世界タイトルを獲得することができました。Vantage は、年間を通して高い戦闘力を維持し、常にトップグループで戦うことができました。ドライバーは、レースを全力で走ることはできませんので、素晴らしいマシンを手に入れることは、すべてのドライバーの夢だと言えるでしょう。素晴らしいマシンがあれば、レースで勝利して、チャンピオンを獲得できることを、私たちは証明したのです。」

アストンマーティン・レーシング社長のデイビッド・キングは、次のように述べています。「長年にわたって、アストンマーティン Vantage GTE は、素晴らしいポテンシャルを示してきました。2018 年に投入されたモデルは、世界選手権で優勝するために開発され、9 月に開催されたル・マンでそれを見事に証明してみせました。しかし、参戦わずか 2 年目にして、これほど多くの栄冠を勝ち取ることは、極めて特別なことです。このようなことは、モータースポーツの世界では、稀にしか起こりません。この快挙は、まさに賞賛に値するものと言えるでしょう。私たちは、アストンマーティン・ブランドとして、今シーズンにアストンマーティン・レーシングが達成したことを非常に誇りに思っています。素晴らしい仕事をしてくれた、ドライバーとチームに感謝します。また、選手権を運営し、一緒に戦ってきた、ライバルの面々、FIA、WEC のスタッフにも感謝の意を表明します。」



ASTON MARTIN

こちらのプレスリリースに関する画像は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-VWtbFYt62T>

###

アストンマーティン・ラゴндаについて:

アストンマーティン・ラゴндаは、エクスクルーシブなスポーツカーと SUV の製造を専門とする、ラグジュアリー・オートモーティブ・グループです。アストンマーティン・ブランドは、最先端の技術、卓越したクラフトマンシップ、時代を超越したデザインを融合することにより、Vantage、DB11、Rapide AMR、DBS Superleggera、新型 SUV の DBX といった先駆的なモデルを生み出しています。英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界 51 か国で販売しています。ラゴндаは 1899 年に、アストンマーティンは 1913 年に設立されました。この 2 つのブランドは、1947 年にデイヴィッド・ブラウン卿が買収して統合されました。

詳しい情報は、ウェブサイト(www.astonmartin.com または www.astonmartin.com/media)から入手可能です。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。

- [Facebook](#)
- [Twitter](#)
- [Instagram](#)
- [Google+](#)
- [Pinterest](#)
- [YouTube](#)
- [LinkedIn](#)
- [Vine](#)

Aston Martin Japan の [Twitter](#) も開設されていますので、併せてご確認ください。

メディア問い合わせ先:

アストンマーティン ジャパン PR

谷田 恵美

megumi.tanida@astonmartin.com

コスモ・コミュニケーションズ アストンマーティン PR チーム

Tel: 03-6434-5839

今野 博文

M: 090-6180-0281

hirofumi_konno@my-z.co.jp

田村 沙智

M: 090-5476-2554

sachi_tamura@my-z.co.jp